

世界的に有名な動物写真家の写真集

星野道夫氏の『悠久の時を旅する』を中国で出版

クリエイティブなどのプロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川 幸広)はこの度、世界的な動物写真家で1996年8月にロシアでヒグマの取材中に急逝された、星野道夫氏の写真集『悠久の時を旅する』(2012年:株式会社クレヴィス 刊)を、2015年中に中国で翻訳出版する著作権エージェンシー契約を締結いたしました。日本の写真家の写真集が中国で出版されることは大変珍しく、日本の芸術に対する関心の高まりや、自然や環境に対して意識する人たちの増加が今回の刊行に繋がったと、当社では考えております。

写真集『悠久の時を旅する』は、星野道夫氏がアラスカに出会ってから亡くなるまでの足跡をたどった写真集で、それまで未発表だったものを含む229点の写真や、32編のエッセイを収録しております。世界中から惜しまれつつ亡くなられた星野氏の24年間の凝縮した作品となっており、日本でも数多くのファンに支持されている一冊です。

当社では、2010年から中国での著作権エージェンシー事業を開始しており、これまでに実用書やビジネス書、小説や児童書など1,000タイトル以上の日本の書籍を成約させてまいりました。しかし、今回の写真集のような芸術分野の書籍が翻訳されて刊行されるのは当社としては初めての事例となります。

今後中国や台湾、韓国などに日本の著名な写真家の作品を積極的にエージェンシーし、日本政府が推進している「クールジャパン」活動の一助にもなりたいと考えております。近日中に第2弾、第3弾の日本の写真家の作品のエージェンシー案件を発表する予定です。



『悠久の時を旅する』星野道夫 著
(2012年12月:株式会社クレヴィス 刊)

著者紹介:星野 道夫(ほしのみちお)氏

1952年千葉県市川市生まれ。1973年アラスカに渡り、エスキモーの家族と一夏を過ごす。1978年、アラスカ大学野生動物管理学部に留学。以後、アラスカの自然、野生動物と人々を撮り続け、多くの国内外雑誌に発表。1986年アニメ賞、1990年第15回木村伊兵衛写真賞を受賞。1996年8月8日、取材先のカムチャッカ半島でヒグマの事故により急逝。写真集に『グリズリー』(平凡社)、『アラスカ 極北・生命の地図』(朝日新聞社)などがある。

【株式会社クレヴィス 江水彰洋氏 コメント】

今回、『悠久の時を旅する』が中国で出版されることになり、大変嬉しく思います。星野道夫氏は「人間と自然との関わり」を生涯のテーマとしていました。地球規模で自然災害や環境破壊が問題となっているこの時代、氏の素直な言葉に耳を傾けることは非常に有意義なことだと感じています。中国の皆様がこの本を楽しんでいただき、多くの方にとって人間と自然の関係を考える契機となれば幸いです。

当社は2010年3月、上海現地法人 CREEK & RIVER SHANGHAI Co.,Ltd.を設立し、2012年4月に北京営業所を開設いたしました。クリエイター・エージェンシー事業を展開するソウルの現地法人CREEK & RIVER KOREA Co.,Ltd.とも連携し、日本、台湾、中国、韓国間で出版物の著作権を扱う出版エージェンシー事業を積極的に展開しております。これまで、日本の実用書、ビジネス書、小説などを台湾、中国、韓国へ1,000冊以上を成約しております。当社では、これからも「クリエイターの生涯価値の向上」、「クライアントの価値創造への貢献」のために事業を推進してまいります。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

社名:株式会社クリーク・アンド・リバー社

本社:東京都千代田区麹町2-10-9 C&Rグループビル

設立:1990年3月

代表者:代表取締役社長 井川 幸広

ネットワーク:東京・大阪・札幌・仙台・大宮・横浜・名古屋・京都・高松・広島・福岡・熊本・那覇/ソウル・上海・北京

事業内容:クリエイティブ・建築・ファッションのプロフェッショナルに特化したエージェンシー、プロデュース、アウトソーシング、著作権及びコンテンツの管理・流通。グループには、医療・IT・法曹・会計分野がある。

URL:<http://www.cri.co.jp> | <http://www.creativevillage.ne.jp> (クリエイターのための情報サイト「CREATIVE VILLAGE」)

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<http://www.cri.co.jp>